

目次

〈霊性をもとめて〉

生の断念へ人よ、動物からの脱皮を……………桑原啓善

不戦のための詩朗読と講演会・記録

1984・3・25(広島)平和記念館

一、日本の危機

三、生を断念した死刑囚について

二、戦後文学の検証

四、この「生の断念の時代」に文学は何を
することが出来るか (注)

賢治随想 — 「霊性と文学」をめぐる……………小野寺功

一 宮沢賢治と私

五 動物哀歌

二 賢治の「霊性文学」

六 「銀河鉄道の夜」とほんとうの神

三 詩と哲学の源泉

七 新世紀の道標

四 「春と修羅」・霊性革命スピリチュアル・レボリューションの試み

新生した人……………加藤明

学術の正道をもとめて

——ソフィアとしての霊学(スピリチュアリティ)(1)……………三浦正雄

元号から読み解ける 物心調和の理想世界の幕開け……………宿谷直晃

peace サムライ・平和

日本の心と平和を鎌倉から発信する総合誌

〈評論・エッセイ〉

地球再生の物語 — 萩尾望都の「マージナル」を読み直す

佐藤桂子

102

余談として

小野寺市朗

108

滅せぬ心と直心じきしん

名無言平

112

理想郷の実現に燃えて

賢治と東蔵さん — 東北砕石工場までのまつすぐな道

牧三晴

120

〈歴史と神話〉

百済と日向 — 「百済王伝説」をめぐる考察

南邦和

138

第25代百済王「武寧王」を通して、天皇と日韓の問題について考える

前川則江

147

『古事記』についての二考察

西谷寿

151

ポスト 「サムライ・平和」第13号への私信・所感御礼申し上げます

所感 濁川孝志・越田美紀子

165

『サムライ・平和』の購読と原稿募集

174

写真 熊谷淑徳 〈表紙・裏表紙・目次・本文〉

2019年7月 鎌倉市と逗子市の境 名越切通にて撮影 〈表紙・裏表紙〉